

22にち

Mon

げつようび

いのり うんどう (かみさまをたいけんする もくそう)

使徒2:42 そして、彼らは使徒たちの教を堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。

ていこくれいはいの ための さんび / いつくしみ ぶかき (487ばん)

いのりの こたえは かみさまの こどもに あたえられた
とうぜんな しゅくふくです。

しかし ださくない いのりに かみさまは
こたえて くださいません。

「かみさまが いなくても だいじょうぶ」という ひとが
たくさん います。

レムナントは かみさまが ねがわれる いのりを たいけんして
その いのりに こたえられる かみさまを たいけんする
ひとです。 ママやパパが そばに いなくても
ひとりで じぶんで おいのりする
レムナントに なりましょう。

きょうの
いのり

いぎておられる かみさま。わたしは いまも かみさまが いぎて、
はたらいて おられると しんじます。かみさまは いないと いう
()に いぎておられる かみさまを あかしさせてください。
かみさまを しんじないように だます わるい れいは イエス・キリスト
のおなまえで しばられますように。イエス・キリストの おなまえに
よって おいのりします。アーメン

★レムナントは かみさまが いない という おとなに あったら
どのように しますか？
えを みて おはなし してみましょう。

よかったです



23 日 主の御言葉 (ヨハンの福音書 イエス・キリスト)

Tue かようび

使徒6:7 こうして神のことばは、ますます広まって行き、エルサレムで、弟子の数が非常にふえて行った。そして、多くの祭司たちが次々に信仰にはいった。

ていごくれいはいの ための さんび / いづこに ありても (466ばん)

パパとママと えいがかんに いった おもしろい えいがを
みたことは ありますか。

おもしろい えいがを みれば ともだちに
じまんしたく なるでしょう。

レムナントが かみさまの みことばを もくそうする ことを
たのしんで ともだちと ちかくの ひとに

かみさまの みことばを つたえれば

かみさまは レムナントを とおして

レムナントの げんばを いかして くださいます。

びょうの
いのり

けいやくの かみさま。わたしに かみさまの みことばを しらせて
くださって ありがとうございます。ちいさいときから かみさまの
みことばである せいしょを たくさん よんで あんしょうする
ように このじかんに わたしに ちえを ください。

イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。
アーメン

★レムナントが いちばん すきな せいしょ かしょは
どこですか？
パパとママと ともだちと はなしあって みましょう。

よくきました



24にち でんどうの もん

Wed. すいようび

使徒8:4-8 汚れた霊につかれた多くの人たちからは、その霊が大声で叫んで出て行くし、多くの中風の著や足のなえた者は直ったからである。それでその町に大きな喜びが起こった。(7-8)

ていこれいはいの ための さんび/ つみ とがを ゆるされ (204ばん)

イエスさまが しゅじんだった ピリポしつじさんは サマリヤで
かみさまの みことばを つたえました。

ふくいんの みことばを きいた ひと は イエスさまを うけいれて
かみさまの こどもに なりました。

そして まわりの ひとに ふくいんをつたえ はじめました。
びょうにんは びょうきが なおって、あぐれいに つかれた ひと は
いやされました。ペテロが ふくいんをつたえた ときにも
おないことが おきました。

かみさまの みことばは いきていて ちからが あるので
かみさまの みことばが つたえられる ところには
かみさまの ちからが のぞみます。

きょうの いのり
ちちなる かみさま ありがとうございます。わたしを こどもに して
ください、わたしに かみさまの こどもの けんいを くださって
ありがとうございます。イエス・キリストの おなまえに よって
くらやみの ちからを くだいて てんの ぐんぜいと みつかいを
うごかして くださって このよを おさめて したがえる しゅくふくを
あじわわせて ください。イエス・キリストの おなまえによって
おいのりします。アーメン

★かみさまの こどもに ある みぶんと けんいの しゅくふくを
かいた まるいいたが あります。しかくの なかにある
まるいいたと おなじ まるいいたは どれでしょう。

よくできました



25にち

Thu
もくようび

イエス・キリスト たいけん (イエスさまは わたしの キリスト)

使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

ていこくせいはいの ため さんび / し、 イエスよ われに めぐみを (486ばん)

いっしょに こくはく しましょう。

イエスさまは わたしの キリストです。

イエスさまは いつでも わたしと ともに おられる

インマヌエルの かみさまです。

イエスさまが しゅじんである わたしの あゆむところには

かみのくにが のぞむことを しんじます。

せかいふくいんかの けいやくを にぎって

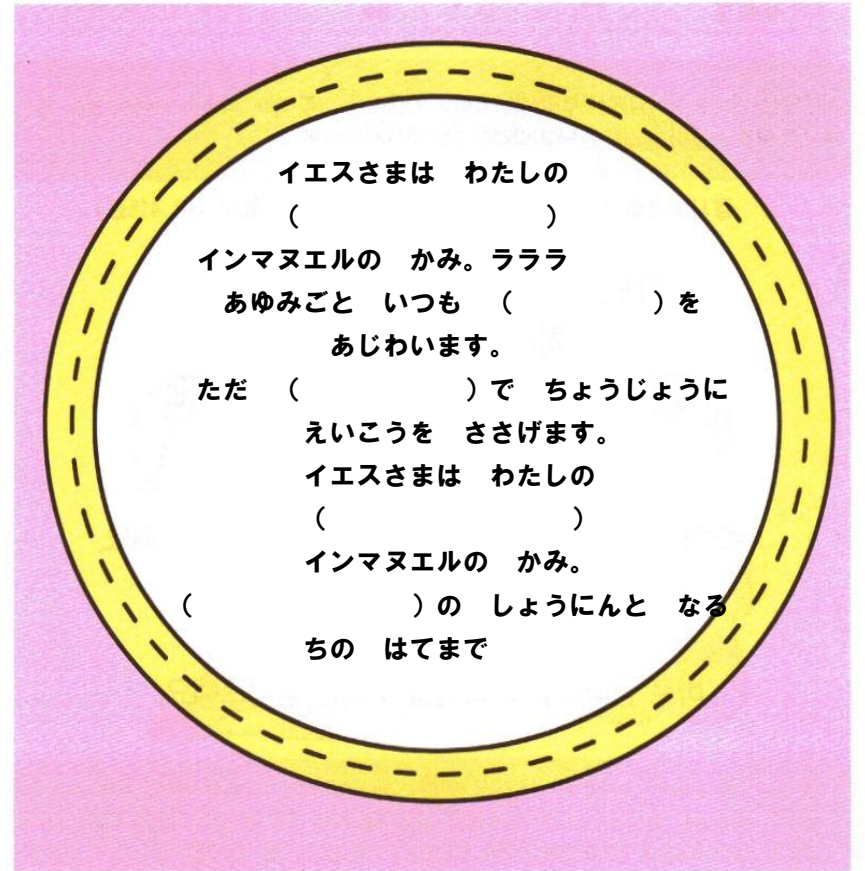
イエス・キリストの しょうにんに なります。

きょうの
いのり

インマヌエルの かみさま かんしゃします。イエス・キリストと
いつも ともにいて どこに いっても かみのくにを あじわえます
ように。ただ いのりで トップに あがり かみさまに おおきな
えいこうを ささげるように しゅくふく してください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★2013ねん こどもの さんびである 「イエスさまは
わたしの キリスト」の さんびです。 ともだちと
いっしょに さんびして あいている ところに あう
かしを かいてみましょう。

よくできました



2013ねんの こども さんびは j-remnant の サイトに できています

26にち [★]インマヌエルの しゅくふく

Fri きんようび

I サムエル 16:23 神の霊がサウルに臨むたびに、ダビデは立琴を手にとって、ひき、サウルは元気を回復して、良くなり、わざわいの霊は彼から離れた。

ていこくれいはいの ための さんび / しゅイエス せしには (415ばん)
ダビデは ちいさい ときから ひとりで いる じかんに
かみさまに いのりしました。

まいあさ まいばん かみさまに いのっていた ダビデは
おうに なっても いのり つづけました。

まいにち かみさまの みことばを こころに いだいて
いのる レムナントの くちには いつも さんびが あふれでます。

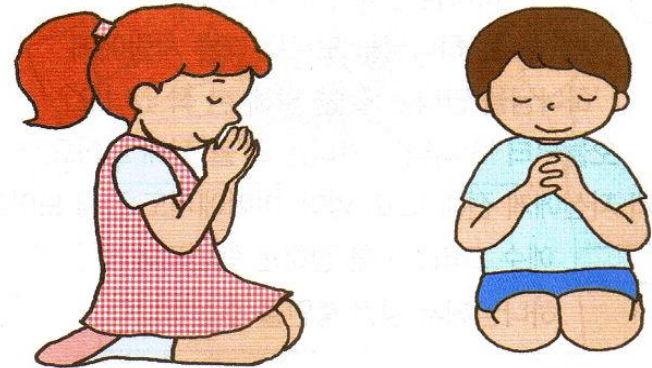
みことばを こころに いだいて いのって さんびによって
かみさまに えいこうを ささげる レムナントが
インマヌエルの しゅくふくを あじわう レムナントです。

きょうの
いのり

あいの かみさまに かんしゃします。かみさまを さんびする かみさまの
こどもに して下さって ありがとうございます。ダビデのように
ひとりで いる じかんにも かみさまに さんびによって えいこうを
ささげる すてきな レムナントに ならせて ください。インマヌエルの
しゅくふくを あじわわせて ください。イエス・キリストの おなまえに
よって おいのりします。アーメン

★レムナントが いちばん すきな さんびは どんな
きよくですか。さんびは きよくが ある いのりです。
すきな さんびの かしを かいて さんびで いのる
きょうに してみましょう。

よくできました



27 にち れいてきな ちからを うける でんどう たいけん

Sat どうようび

(みくいんをつたえましょう)

詩篇5:3 しへん 主よ。しゅ 朝明けに、あさあ 私の声わたし こえを聞いてください。あさあ 朝明けに、わたし 私はあなたのためにそな 備えをし、みほ 見張りをいたします。

ていごれいはいの ための さんび/ きょうも きょう あす (133ばん)

つぎのページに 「かみさまに あう みち」が あります。

レムナントは かみさまを しらない ほかの ひとに

「かみさまに あう みち」を はなして みたことは ありますか。

きょうから 「かみさまに あう みち」を つたえて みましょう。

まず じぶんに つたえて みて

ママ、パパにも つたえて みましょう。

イエス・キリストを つたえる レムナントには

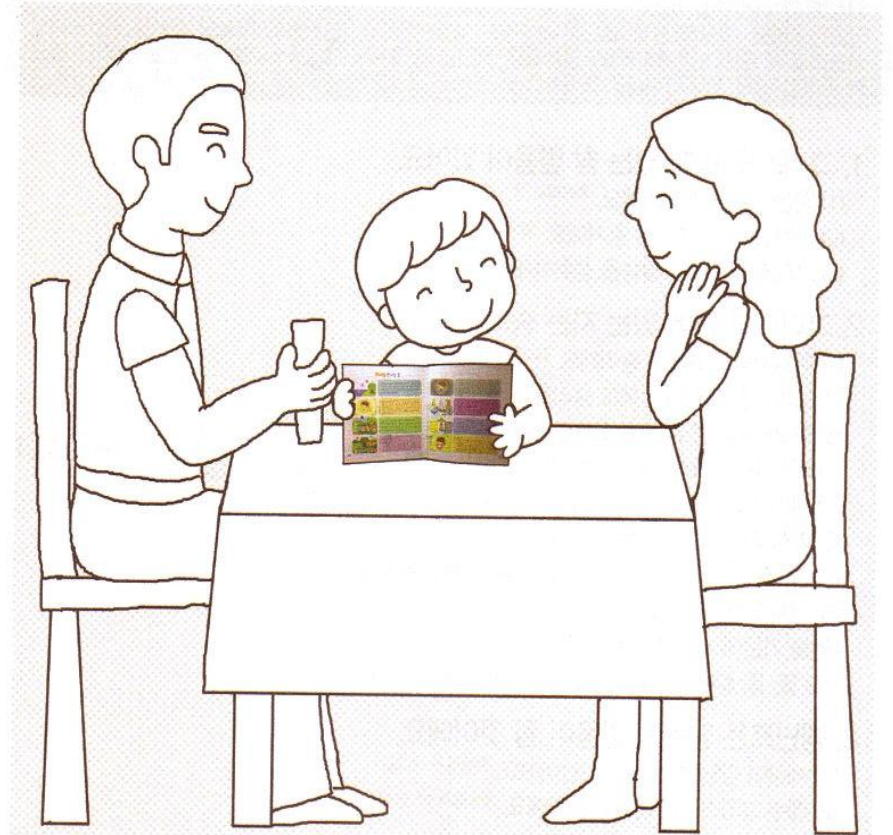
かみさまが せいいいで みたして くださいます。

きょうの
いのり

あいの かみさま ありがとうございます。かみさまに あう みちである
イエスさまを おくって くださって ありがとうございます。
わたしが いえでも どこでも かみさまに あう みちである
イエスさまを つたえることが できるように しゅくぶくして
ください。インマヌエルの しゅくぶくを あじわわせて ください。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★レムナントが パパとママに つぎのページの えで
「かみさまに あう みち」を つたえて います。
きれいな いろを ぬりましょう。

よくできました



かみさまに あう みち



1. さいしょにかみさまは ぜんちを そうぞうされました。さかなは みずのなかで、 とりは そらをとんで、 きは ちの なかに ねをおろして いくとき いちばん しあわせになるように つくられました。これが、そうぞうの げんりです。



2. かみさまは ちの ついで ひとをつくれました。かみさまの れいが ともにおられるように かれのはなに いきを ふきいられました。さかなが みずのなかに いるときに しあわせになるように 人は かみさまと ともに いるときだけ しあわせなのです。 かみさまは かみさまのかたち に そうぞうされた ひとに だけ れいを くださって ちを みたして ちを せいふくして すべての いきものを おさめる しゆくふくと ちえも くださいました。



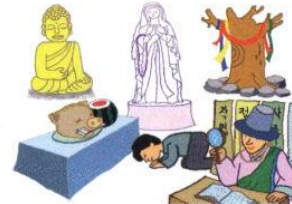
3. かみさまは えいえんな しゆくふくを あじわせて くださるために ひとつの やくそくを くださいました。エデンのそのの なかに あった ぜんあくの ちしきの きのみをとって たべると かならず しぬと いわれました。



4. ところがあるひ かみさまより たかくなろうという ころが うまれて このよに おいだされた みつかいである サタンが へびの なかに はいって おんなに ちかづきました。サタンは ぜんあくの ちしきの きのみを たべても しななくて むしろ かみさまの ようになると だまそうと うそをつきました。サタンは うその ちちおやです。かみさまの やくそくを しっかりと おぼえていなかった おんなは サタンに だまされて ぜんあくの ちしきの きのみをとってたべ アダムにも あたえて いっしょに たべました。



5. サタンに だまされて かみさまのみことばを やぶった アダムと エバは つみびとになりました。すべての ひとが つみを おかしたので かみさまの えいよを うけることができなくなって かみさまをはなれた じょうたいになったのです。しかし ひとを あいして おられる かみさまは にんげんをつみと サタンの てのなかから すくおうと おんなの しそんをおくと やくそく してくださいました。そのかたが イエスさまなのです。



6. かみさまの れいが はなれた 人は ふこうになるしかありません。かみさまをはなれた れいは くるしいので なんでも つかんで ぐうぞうに してしまいますが ぐうぞうは かみさまではないので せいしんところ が びょうき(うつびょう)になって しんでも サタンが いく じごくに いく ようになるだけではなく じぶんの もんだいを しそんに そのまま ゆずりわたす ようになります。(いさん) このよの すべての もんだいは かみさまをはなれたから うまれたのです。



7. この すべての もんだいを かいけつ する かたが イエス・キリストです。イエスさまは かみさまに あう みちを ひらかれた まことの よげんしゃ! じゅうじかで ちを ながして しんで かみさまからはなれた つみを かんぜんにかいけつされた まことの さいし! サタンの けんいを かんぜんに うちこわした まことの おうです。このじじつを しんじて イエスさまを ころに うけいれる 人は だれでも かみさまの こどもになります。



8. うけいれのいのり
かみさま! わたしを すくう みちに みちびいて くださって ありがとうございます。かみさまに あう ただ ひとつの みちであり つみと のろいから わたしを かいほう して くださり サタンの しわざを かんぜんに うちこわしに こられた キリストが イエスさまであると しんじます。いま イエスさまを わたしの しゅじんとして うけいれます。わたしの ころには いて くださって わたしを えいえんに みちびいて ください。わたしを すくって くださって ありがとうございます。イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン